

2016年 第41回長崎県小児糖尿病療育サマーキャンプ ことこのうみの会 特別講演
今年の学習会では、1型糖尿病を抱えながらも前を向いて強く生きる
『アタカマ砂漠マラソン』を走破した新潟出身の女の子、かかんに講師としてお招きしました！



砂漠ランナーかかんのお話

『かかん』こと岡田果純さんは小学校3年生の時に1型糖尿病を発症しました。

元気いっぱいの普通の女の子だったかかんは、ひょんなことから世界一過酷なマラソン、“Atacama Crossing”に参加することになります。標高3000mの砂漠を1週間自給自足で、合計250kmを走破するレース、“Atacama Crossing”。そのレースを完走するまでの経緯や気持ちの持ち方、1型糖尿病とどのように向き合っていたかをお話してもらいます。彼女は今や全国各地の1型糖尿病患者会で講演を行い、各地でいろんな患者さんに元気と勇気を与えています。

「どんなに大きな一歩も、小さな一歩の積み重ねでしかありません。」と語るかかん。1型糖尿病を持ちながらも常に前を向き続けられるかかんの元気の秘訣を、ことこのうみの会に参加してくれる子供たちにはもちろん、今までキャンプに参加したことのない方々や、家族の方々、スタッフの方々にもぜひ聞いてほしいと思っています。ぜひぜひご参加ください！



かかん（岡田果純さん）のプロフィールはサノフィのHPからも閲覧できます！
DM TOWN 1型ひろば 患者さんの声
<http://www.dm-town.com/iddmpark/voice6.html>

2016年 8月6日（土）9：00 学習会にて
@長崎県民の森 森の交流館
ことこのうみの会 会長 森 幹彦
Tel：0957-43-1782
Mail：kotonoumi_mori@yahoo.co.jp